



平成 19 年 4 月 12 日

各 位

東京都港区浜松町一丁目 27 番 16 号
株式会社インフォマート
代表取締役社長 村上 勝照
(コード番号：2492 東証マザーズ)
問い合わせ先 常務取締役兼管理本部長
藤田 尚武
電話 (03)5777-1710

「食材甲子園」

埼玉経革広場運営協議会及び埼玉りそな銀行との連携で埼玉県開始
23 府県まで拡大のお知らせ

今回、当社は埼玉経革広場運営協議会(注 1)及び株式会社埼玉りそな銀行と連携し、当社が運営する「FOODS Info Mart (フーズインフォマート)」の都道府県別企業間食材市場「食材甲子園(注 2)」に、埼玉県の食材市場を 2007 年 6 月より開始いたします。これにより、「食材甲子園」は 23 府県(注 3)に拡大いたしました。

埼玉経革広場運営協議会では、「埼玉経革広場」のコンテンツに「食材甲子園 埼玉食材市場」を設置するとともに、参加企業の募集を開始いたします。また、埼玉りそな銀行では、「食材甲子園 埼玉食材市場」への入会を希望するお取引先企業等の紹介をいたします。

今後、2007 年 1 月設立の「食材甲子園研究会」の推進、3 月創刊の「情報誌 食材甲子園」の配布等の取り組みも含め「食材甲子園」の拡大に努めてまいります。

注 1 2007 年 3 月に開設された埼玉県における創業・経営情報に関するポータルサイト「埼玉経革広場」を運営。財団法人 埼玉県中小企業振興公社を中心に、埼玉県や県内の中小企業支援機関で組織。

注 2 当社運営の食品食材市場「e マーケットプレイス」をベースとした地域食材の販売・仕入が可能な県産品の企業間食材市場。マイクロソフト株式会社が運営する「経革広場」とコンテンツ連携を行いながら、地方自治体、地方銀行及び地域密着企業と連携し、全国の地域食材の販路拡大を支援。

注 3 「食材甲子園」参加都道府県の推移

	2006年12月期				2007年12月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
食材甲子園開始 都道府県名	長崎県	山口県	宮崎県	茨城県	静岡県	富山県
	岡山県	青森県	岩手県	愛知県		石川県
	愛媛県	大阪府		山梨県		福井県
		岐阜県		鹿児島県		和歌山県
				山形県		沖縄県
				千葉県		新潟県
						埼玉県
Q合計(単位:府県)	3	4	2	6	1	7
累計(単位:府県)	3	7	9	15	16	23

社名・代表者名・事業内容 / 所在地		
株式会社 埼玉りそな銀行 ・ 社長 川田 憲治 ・ 金融機関 / 埼玉県さいたま市浦和区常盤七丁目4番1号		
設立	資本金	従業員数
2002年8月27日 (営業開始日 2003年3月3日)	700億円	2,929名 (委託・臨時雇用を除く)

《参考資料》

【食材甲子園研究会について】

当社運営の「FOODS Info Mart」及びマイクロソフト株式会社運営の「経革広場」における「食材甲子園」の取り組みをさらに発展させるべく、2007年1月に「食材甲子園研究会」を設立いたしました。現在、以下の運営組織となっております。

◆主催

株式会社インフォマート マイクロソフト株式会社

◆後援

社団法人日本フードサービス協会 社団法人日本セルフ・サービス協会
社団法人日本通信販売協会 三井物産株式会社 三菱商事株式会社

◆共催・協力

【青森県】青森県食産業活性化電子商取引推進協議会

【岩手県】株式会社東北銀行・株式会社テレビ岩手

【山形県】おいしい山形推進機構

【千葉県】株式会社千葉銀行

【山梨県】株式会社山梨中央銀行

【静岡県】株式会社静岡銀行

【富山県・福井県・石川県】株式会社北陸銀行

【岐阜県】岐阜県庁

【愛知県】株式会社中京銀行

【大阪府】大阪商工会議所

【和歌山県】株式会社紀陽銀行

【岡山県】岡山県中小企業団体中央会

【愛媛県】南海放送株式会社・愛媛県中小企業団体中央会

【長崎県】株式会社十八銀行

【宮崎県】株式会社宮崎銀行・宮崎県農業法人経営者協会（事務局：宮崎県農業会議）

【鹿児島県】株式会社宮崎銀行

【沖縄県】株式会社琉球銀行

オリックス株式会社 株式会社ワズ

■「食材甲子園研究会」の目的

本研究会の目的は、食材甲子園への機能提供・支援を通じて、以下を実現することです。

- ・ 地域食材の振興や地場企業活性化の支援。
- ・ 地域食材における伝統の継承や品質の確保、生産体制の支援及び国内における食文化の更なる発展への寄与。
- ・ フード業界への食材甲子園の浸透と取引活性化策の実施。
- ・ IT活用推進による地域活性化の支援。